

# もしも、自社の社員から訴えられたら……

## 急増する労使トラブルの現実と

### リスクヘッジの勘どころ

✓ 人にかかるコストは  
給料だけではない

企業の成長カーブが緩慢にならざるを得ない現在の環境においては、無駄なコストを発生させないことが何よりも先決です。言わずもがな、各社とも「コスト削減！」に懸命に取り組んでいます。

一方、無駄なコストにも関わらず減らせない、また会社によつてはむしろ増えているものに「労使トラブル」があります。会社と社員間の労働条件をめぐる争い事で、例えば、「期待して採用した中途社員Xの成績が芳しくないで解雇したら訴えられた」、「賃金をカットしたら、労基署に駆け込まれ争うことになった」など。なかには「退職した社員から、未払賃金の支払いを遡って請求された」のように、元社員との間でのトラブルもあるのです。

✓ 自社でトラブルが起きたら？

特に最近の労使トラブルは、

- ① 根が深くとも複雑
- ② 対処するのに想像以上のコストがかかる

また、一旦、労使トラブルとして表面化すると、即対応が必要で、本来不要だったはずの会議や作業など「事務手続の時間」が圧倒的に増えます。もちろん、これは単に起きてしまったトラブルを解決するだけの生産性を伴わない時間ですから、マイナスコスト。そのうえ、

- ① 当該社員との話し合いの時間
- ② 役所、専門家、役員会など社内外を含めた折衝
- ③ 和解文書の作成や和解金の支払い

など、これら一連の手続きは、相当、骨を折ることになります。事案にもよりますが、解決に至るまでかなりの時間と労力を要し、実際に経験した社長が異口同音に発する台詞は「もう二度と、経験したくない」です。

✓ お金よりも経営効率を  
下げるのが問題

トラブルが発生すると、話し合いのみで治まることは極めて稀です。ほとんどのケースでは、

- ① 未払賃金の清算
- ② 慰謝的金銭の支払い

など、現実的に事を治めるための金銭の拠出が生じます。「払いたくないけど、これ以上、事を荒たてたくない」という、本音とは別なところで将来リスクを考慮し、やむなく穏便に事を図らざるを得ない。これが多くのケースでの現実的着地点です。また、労使トラブルは直接・間接双方での瞬間的コストが発生するに留まらず、さらには二次的、三次的被害の可能性もはらんでいます。例えば、

- ① トラブルとは直接的には関係のない周囲の社員のモチベーションが

- 下がった
  - ② 内部告発により労働基準監督署の調査が入ることになった
  - ③ ネット環境を通じて悪風評を流され企業イメージが失墜した
- など、これらが経営効率を下げることは火を見るよりも明らかでしょう。

✓ 問題のない会社はない。  
いままこそ、経営者の  
舵取りが求められる

トラブルとして表面化していないものを含めれば、「人」に関しては何らかの問題を抱えているのが会社の現実です。また、問題があることを知りながら放置している会社が多いのも事実。おおよそ、人の問題を整理すると、

- ① ルールはあるのに  
社員に浸透していない
- ② ルールはあるのに  
そのとおりに運用されていない

- ③ 会社が明らかに  
法律違反をしている

すなわち、労使トラブルが発生しやすい会社の典型は、「会社の人事の運用が社員にとつては限りなくブラックボックスに近く、かつ法違反もしている」そんな会社です。いいかえれば、トップとしては説明したつもりのおさまな人事ルールが社員に伝わっておらず、多くの誤解を助長し、さらには、

知らないがゆえに誤った労務手続きが繰り返され、いずれ労使トラブルとして表面化する。  
過重労働、サービス残業、メンタルヘルズ、賃金、退職、解雇。いま、多くの会社で山積している、これら労使の課題。無事解決して労使円満を導くのか、放置していずれ社員から訴えられるかもしれないリスクを抱え続けるのか。それは、経営者の意識と舵取りにかかっています。



執筆者  
**江原 努**  
えはら つとむ

アクタスマネジメントサービス株式会社  
アクタス労務研究所  
シニアマネジャー/社会保険労務士

金融機関、人事コンサルティング・ファームを経て現職。賃金・評価・退職金制度等の人事制度全般の設計、労務監査、リスク防衛型就業規則の策定支援等、人事コンサルティングをメインに活動。一方で、書籍・専門誌の執筆活動にも注力。

アクタスマネジメントサービス株式会社  
創業/1989年 社員数/136名  
業務内容/税務会計、国際税務、相続税、事業承継、企業再生、企業再編、証券化・流動化、経営指導、経理代行、人事労務コンサルティング、システムコンサルティング、人事労務アウトソーシング  
URL / http://www.actus.co.jp  
TEL / 03-3224-8888  
Mail / info@actus.co.jp

## 経営者のための 労使トラブル 対策セミナー

～事例中心 基礎から学ぶ人事労務管理の勘どころ～

日時

**2011年12月9日(金)**  
14時～15時30分 (受付:13時30分～)

会場

アクタスマネジメントサービス株式会社 セミナールーム  
〒107-0052 東京都港区赤坂3-2-6 赤坂中央ビル7F

定員

先着**20名** **2,000円**

料金

特典

「無料 簡易労務診断」  
セミナー翌日以降、チェックリスト等に基づき、早めの解決が臨まれる貴社の人事労務課題を整理いたします。

今回のセミナーのポイント

- ① いま、現実には発生している労使トラブルの典型事例
- ② 万一、社員から訴えられた場合の対処方法
- ③ 労使トラブルの種—社員が不満に思っていること
- ④ 労使円満に向けて取り組むべきキーワード

講師

アクタスマネジメントサービス株式会社  
アクタス労務研究所 シニアマネジャー/社会保険労務士  
**江原 努** えはら つとむ

セミナー実績……「社員満足度を高める賃金・評価制度の構築」「目標管理制度の上手な導入と運用方法」「管理者のための正しい部下の人事考課のポイント」「管理職なら知っておきたい労務管理チェックポイント総点検」「労働基準監督署調査対策のポイント総点検」「会社を守る就業規則の作成ポイント総点検」「2010年改正労働基準法と企業の労務コンプライアンス対策」「非正規社員の有効活用と人事労務マネジメント」等のテーマでセミナー講師を務める

執筆実績……「企業実務(日本実業出版社)」「ファイナンシャルコンプライアンス(銀行研修社)」「早わかり労働安全衛生法(東洋経済新報社)」等で執筆実績あり

申込方法

Webサイトからお申込みください

**http://www.actus.co.jp**

セミナーに関するお問い合わせ

Tel: **0120-459-480**

Mail: **seminar@actus.co.jp**

検索はコチラから▶▶▶

アクタスマネジメント

検索